

閉会挨拶 愛知県済生会支部長 加藤 欽一 氏

白熱したシンポジウムはこれで幕を閉めるという段になりました。本日は藤田先生をはじめ、山田コーディネーター、シンポジストの皆様方から、生活困窮者という切り口で多様な世界を開いて見せていただきました。私としてはあまりにも広大で多様な世界に少したじろいでおりますけれども、生活困窮者という問題が単に貧しい人、生活の貧困という現実だけではなく、その背景が多様であり、その解決も多様である。一人ひとり違うということを肝に銘じてこれから取り組んでまいりたいと思っております。

今日ご参会の皆様方も私どもと一緒に生活困窮者の問題について、この広い大海原を一步漕ぎだしていきましょう。よろしく願いいたします。本日はありがとうございました。